

# 令和4年度事業報告書

## 事業概要

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症に係る政府等からの行動制限が緩和されたものの感染症への警戒や消費控えに加え、物価高騰のあおりを受けた1年となりました。

公益目的支出計画に関するものとしては、全国消防協会救助技術大会の運営に協力するほか、体育文化会の総合中央競技大会等の参加者への記念品提供及び防火防災に関する図書の発行等に加えて、トルコ共和国地震災害における東京消防庁派遣隊員に対する支援などを行いました。

同支出計画以外の事業としては、例年どおり都民の生命・身体・財産を守ることを使命とする東京消防庁職員が安心して職務に邁進できるよう、団体保険事業及び慶弔援護事業等を行いました。

## 1 東京消防庁が行う諸施策に対する協力事業(定款第4条第1号事業)

### (1) 東京消防庁の事業に対する協力

#### ア 健康体力増進事業に対する協力

東京消防庁体育文化会が主催する「令和4年度東京消防庁総合中央競技大会」(10月から12月)及び剣道大会(7月東京武道館)の参加者に対して参加賞、記念品等を提供しました。また人事部長が計画する元気回復行事として、駅伝・ロードレース大会(翌令和5年3月)が会場施設の都合により急遽中止となりましたが、代替として実施されたリモート形式での駅伝・ロードレース大会の参加者に対して、Tシャツ等の賞品を提供しました。

#### イ 消防技術向上事業に対する協力

(ア) 東京都立川市で開催された第50回消防救助技術関東地区指導会(7月)及び全国消防救助技術大会(8月)に参加した隊員に対してTシャツ等の大会用品、栄養補給品等を提供しました。

(イ) 国際消防救助隊合同訓練(翌令和5年1月)及び緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練並びに緊急消防援助隊全国合同訓練に栄養補給品等を提供しました。

(ウ) 消防学生の実科訓練中における熱中症対策として大型送風機等の資機材を提供しました。

#### ウ 教養事業に対する協力

(ア) 職員・家族総合文化展(8月東京消防庁スクワール麹町3階フリースペース錦華)の開催にあわせ参加者に対し記念品を提供しました。

なお、東京消防庁スクワール麹町サイエンスショーを3日間にわたり同時開催しました。

(イ) 第45回全国消防職員意見発表会(6月)に出場する職員に対する部外講師による指導を支援しました。また、消防職員意見発表会庁内選考会(翌令和5年2月)の参加者に記念品等を提供しました。

(ウ) カラーガーズ隊員に対するマーチング指導者研修(翌令和5年2月)を支援しました。

また、資格取得技能講習については、玉掛け技能講習、酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習(翌令和5年1月)及び小型移動式クレーン技能講習(翌令和5年2月)を支援しました。

(エ) 消防学校の学生相談(年度内24回)に女性相談員を派遣しました。

また、初任教養修了者に 記念品を提供しました。

(オ) 退職説明会の中止に伴い、令和4年度退職予定者に送付する資料等の作成に協力しました。

### (2) 後方支援活動

翌令和5年2月6日にトルコ共和国で発生した地震災害に国際消防救助隊として派遣された東京消防庁派遣部隊に対し支援物品等を提供しました。

### (3) 消防機器等の研究開発及び防災機関が行う行事に対する協力

#### ア 東京消防庁安全推進部が行う研究開発事業に対する協力

各種機器の改良開発、火災鑑定に関する研究、消防隊員の安全管理に関する研究、木造建物の防火性能に関する研究などに対して、研究用資料及び実験用物品等を提供しました。

#### イ 東京消防庁が行う行事等に対する協力

(ア) 東京消防出初式(翌令和5年1月東京ビッグサイト)の運営に対して協力しました。

(イ) 国際消防長協会総会(8月米国開催)及び第32回アジア消防長協会総会を支援しました。

(ウ) 東京都立川市で開催された第50回消防救助技術関東地区指導会及び全国消防救助技術大会の運営に協力しました。

## 2 防火防災に関する普及啓発事業(同条第2号事業)

### (1) 「東京消防」の出版

防火防災に関する出来事、消防関係法令の解説、消防実務及び最新消防機材の紹介等を内容とする機関誌「東京消防」を東京消防庁監修の下に、12回計262,800部発行し、会員、消防関係機関に無償配布し、同庁図書資料室(以下「資料室」という。)等に寄贈するとともに購読希望

者に有償配布しました。

なお、翌令和5年2月には、1923年2月に「東京消防」の起源である「消防旬報」が発刊されてから100年を迎えることから記念号を発刊しました。

## (2) 「会員録」の発行

会員の円滑な業務執行等に資するため、都内全消防機関及び消防関係機関の所在、電話番号、所属職員の職・氏名を網羅した「会員録」を21,100部発行し、会員及び消防関係機関に無償配布するとともに資料室に寄贈しました。

## (3) 「職員手帳」の発行

会員の円滑な業務執行に資するため、消防統計、地震災害年表、当該年の防災行事、交替制勤務職員の勤務サイクル及び協会事業概要、問合せ先等を掲載した「職員手帳」を21,400部発行し、会員に無償配布しました。

# 3 消防職員等の保健衛生及び技能向上に係る事業(同条第3号事業)

## (1) 予防接種等の支援

インフルエンザ等の集団感染型疾病の予防接種等に要した費用の一部を9,922名の会員及び家族等に対して助成しました。

また、東京消防庁からの要望によりワーク・ライフ・バランス支援事業内容の追加助成対象として「新型コロナウイルス感染症拡大防止宿泊助成」を行い、助成件数は1件でした。

なお、令和2年度から開始され合計6名の会員に対して助成し事業を終了しました。

## (2) 資格取得の支援

職務に必要な資格・技能等の取得に要した費用の一部を406名の会員に対して助成しました。

なお、退職を間近に控えた会員の再就職と当該職務遂行によって消防行政に資することが期待できる資格を追加助成対象とし、令和4年度は8名に対して助成しました。

## (3) 書籍購入の支援

協会売店及び協会の斡旋で書籍を購入した費用の一部を2,691名の会員に対して助成しました。

# 4 会員及び家族の教養・文化等に関する事業(同条第4号事業)

## (1) 厚生施設の運営

会員及び家族の健康増進に資するため、厚生施設「フリースペース錦華(東京消防庁スクワール麹町3階多目的室)」、「麹町職員食堂(東京消防庁スクワール麹町2階職員食堂)」、「消防学校食

堂(令和5年2月まで)」及び「グリーンパル湯河原」並びに「那須山荘」を運営しました。本年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の状況下、感染症の拡大防止と事業の両立を図りました。

なお、本年度よりグリーンパル湯河原の運営委託事業者を株式会社オオシマフォーラムから株式会社フォレストに変更し充実した余暇を過ごして頂けるよう運営しております。

各施設の利用人員は、次のとおりです。

フリースペース錦華	宴会 4,109名 会議 11,509名 合計 15,618名
麴町職員食堂	昼食 24,172名 喫茶 682名 夜食 2,124名 合計 26,978名
消防学校食堂	初任学生734期生～740期生 合計 677名
グリーンパル湯河原	9,123名
那須山荘	1,921名

※会員以外の利用を含む

## (2) 販売事業

### ア 売店販売及び出店販売

会員の業務執行及び職場生活の利便に資するため、本部庁舎及び消防学校の売店において防火防災関係図書・用品及び日用品等を販売しました。

また、東京消防出初式、消防救助技術関東地区指導会及び全国消防協会救助技術大会会場並びに消防学校実科査閲など各種行事の開催に併せて特別売店を出店し消防グッズを販売しました。

### イ 指定店紹介及び斡旋販売

会員の豊かな家庭生活を支援するため、会員割引により各種商品・サービスの提供を行う指定店の紹介及び会員特別価格による各種商品の斡旋販売を行いました。特に、住宅の斡旋については会員が十分な情報を効率的に得られるように東京消防信用組合及び住宅関連業者11社の協力を得て住宅相談会並びに特別相談会(年度内2回、計19名)、個別相談会(年度内3回)を開催しました。

また、指定店紹介及び斡旋販売を効果的に行うため、ライフサポートガイド「2022指定店のしおり」を全会員と消防団員に福利厚生ニュース(8月を除く毎月発行)を全会員に配付しました。

指定店登録数は令和4年度末で203店となっています。

### ウ 書籍販売

東京消防庁編集のフルカラー版「東京の消防白書2022」の書籍を求める声に対応するため本庁売店及び消防学校売店において販売しました。

### (3) 団体保険事業

会員及び家族の病気や怪我及び不慮の事故等への備えをサポートするため団体保険事業を行いました。

職員・家族に対する定期募集及び消防学校入校生の募集による令和4年度の新規加入者及び更新者数は次のとおりです。

	定期募集	消防学校入校生募集
新グループ保険	16,738名	606名
積立年金保険	7,437名	293名
傷害保険	14,089名	606名

また、団体保険のほか、個人で契約している保険や家族構成により必要となる保険の内容等職員・家族の保険に関する様々な疑問にお応えできる第4回「ファイナンシャルプランナーによる保険相談会」を開催しました。

### (4) 共助事業

#### ア 育英事業

新たに会員及びその家族31名に対し、無利子による奨学金の貸し付けを行いました。  
なお、今年度末現在、194名の会員が貸付を受けています。

#### イ 慶弔援護事業

会員及び家族に対する弔慰金、災害見舞金、傷病見舞金、永年勤続賞受賞祝品、結婚祝品及び退会せん別金を贈呈しました。

なお、緊急事態宣言の発令を受け、永年勤続賞受賞祝品及び結婚祝品の有効期限を相当期間延長し対応しました。

その内訳は次のとおりです。

弔慰金	27名	災害及び傷病見舞金	75名
永年勤続賞受賞祝品	778名	結婚祝品	547名
退会せん別金	880名		

#### ウ スポーツ・文化施設等利用支援事業

会員及び家族がスポーツ・文化施設等を利用する際に要した費用の一部を、延べ620名に対して支援しました。

また、会員及び家族が東京ディズニーリゾートを利用する際に要した費用の一部を、延べ12,085名に対して支援しました。

#### エ 夏季契約施設提供事業

令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止の支援策として夏季保養施設助成事業(ファミリーサマーホリデー)の利用期間を5月1日から12月31日まで延長し、令和4年度は164名の会員

に対して宿泊費用の一部を助成しました。

#### オ 内科診療所事業

本部庁舎12階の東京消防協会診療所において、月、火、水曜日を診療日として延べ171名の方に対し内科診療、投薬及び血液検査のサービスを提供しました。

また、11月には延べ946名の会員にインフルエンザ予防接種を行いました。

## 5 管理・運営事項

理事会及び評議員会については、以下のとおりです。

理事会及び評議員会を次表のとおり開催し、議案は事務局提案の内容で議決承認され、報告事項についても事務局説明内容で了承されました。

理 事 会	評 議 員 会
第1回通常理事会 日程 令和4年5月27日 議案「令和3年度事業報告及び決算報告書」の件 「令和3年度公益目的支出計画実施報告書」の件 「令和4年度定時評議員会開催」の件	定時評議員会 日程 令和4年6月17日 議案「令和3年度決算報告書承認」の件 報告「令和3年度事業報告承認」の件 「令和3年度公益目的支出計画実施報告書承認」の件
第1回臨時理事会（決議の省略） 日程 令和4年7月1日 議案 「監事1名の辞任に伴う後任候補者の推薦決定」の件	第1回臨時評議員会（決議の省略） 日程 令和4年7月11日 議案 「監事1名の辞任に伴う後任候補者選任」の件
第2回臨時理事会（決議の省略） 日程 令和5年1月17日 議案 「臨時評議員会招集」の件	

<p>第2回通常理事会</p> <p>日程 令和5年 3月17日</p> <p>議案 「令和5年度事業計画及び収支予算」 の件</p> <p>報告 「令和5年度役員報酬」の件</p>	<p>第2回臨時評議員会</p> <p>日程 令和5年3月17日</p> <p>議案 「令和5年度役員報酬」の件</p> <p>報告 「令和5年度事業計画及び収支予算」 の件</p>
---	---